

センターだより



平成 21 年 10 月 1 日

編集・発行 東京都立心身障害者口腔保健センター (指定管理者:社団法人東京都歯科医師会) 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 8F・9F 電話 03-3235-1141(代表) / 03-3267-6480(予約・診療)

障害のある方に対する矯正歯科治療について

はじめに

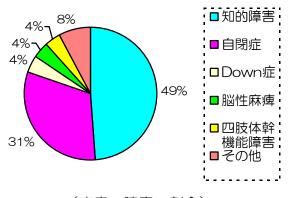
当センターでは、開設当初から障害のある方に対する矯正歯科治療を行っています。現在非常勤の 矯正歯科専門医による毎月3回の診療日を設けています。

矯正治療を行っている患者さんについて

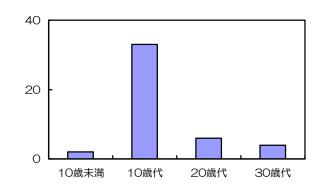
平成 18年4月から21年3月までの3年間に当センターで矯正歯科治療を行った患者さん,48名の疾患・障害,年齢は以下の通りです。

主な疾患・障害では知的障害が全体の半数を占め、次いで自閉症が31%,以下 Down 症、脳性麻痺、四肢体幹機能障害の順です(左図).

年齢からみると、10歳代が全体の70%以上を占めています(右図)。

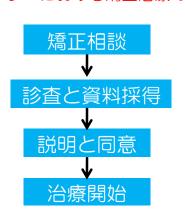


(疾患・障害の割合)



(年齢:8~35歳)

センターにおける矯正治療のすすめ方



- ・患者さんの要望をきき、問題点を整理
- ・治療の流れ、期間、費用、注意事項について説明
- ・□腔内診査, X線写真(セファロ)や□腔内写真, 診断用模型などの資料を採得→治療計画を立案
- ・分析結果より、診断や治療計画についての説明 →同意が得られたら治療開始
- ・来院頻度は、担当医の指示にて1~3ヶ月に1度程度

なお患者さんが実際の治療開始までに器具,器材を受け入れられるように, トレーニングを行うこともできます.



予防指導・予防処置の重要性

矯正装置が入ると、口腔清掃が行ないにくくなります。口腔を安定した状態にし、継続した矯正治療に対するモチベーションを保つ点から、歯科衛生士による PMTC などの予防指導・予防処置を行っています。





(歯科衛生士による PMTC)

症 例:治療開始時 14 歳女性(知的障害)。 主 訴:2 | 2 □蓋側転位,2 | 2 舌側転位。

治療経過:444,46便宜抜歯の上,咬合の改善.



(矯正治療開始前)



(開始後1年4か月)

矯正治療を行うにあたっては協力性の問題が挙げられます。当センターでは平成20年3月までの過去6年間に矯正診断を受けた52名中、5名が治療開始に至りませんでした。その理由は、①未来院:2名、②経過観察:2名、③全身疾患治療のため中止:1名、です。残りの47名は矯正治療を開始し、協力性が問題での中断はいませんでした。

矯正治療の費用について

障害のある方の場合治療の継続が困難なケースがあるため、支払いは一期(治療開始日)と二期(一期支払いから6ヶ月以内)に分けてお支払い頂きます。

保険診療の適用について

当センターは顎口腔機能診断施設基準に適合した施設ではないため、平成 18 年 4 月から矯正治療の保険診療は行っておりません。したがって保険診療が適用される患者さん(厚生労働大臣の指定する特定疾患と顎変形症の方)は、歯科大学附属病院にご紹介しています。

矯正治療の必要な患者さんのご紹介について

担当医先生から患者さんへ

電話による予約 (現在、連絡後おおむね 1週間以内には予約可能)

初診担当医による診査後 矯正相談の予約

*患者さんの紹介についてご不明な点は、当センターホームページ内の「受診案内」をご覧になるか、 医療連携室までお気軽にお問い合わせください.

当センターホームページ http://www.tokyo-ohc.org/

診療受付・医療連携室 TEL(03)3267-6480 FAX(03)3269-1213

受付時間: (月~金)午前9時から12時,午後1時から4時

*症例写真は、保護者の了解の上掲載しました。(関口・杉本)